

富山善銀

第168号

発行所
公益社団法人
富山県善意銀行
富山市桜橋通り1-18
北日本桜橋ビル5階
電話・FAX(076)431-2239
印刷所
北日本印刷株式会社



【4年ぶりに開催された「第52回趣味の作品合同展」】

私たちの活動

(1) 親切善行活動

(2) 福祉活動

(3) 啓発活動

(4) 貸し出し活動

(5) 拡充活動



色即是空とは

瑞龍寺住職 四津谷 道宏

あるインドの民話です。「ここに一本の線があります。この線を短くせよ。だが線の一部でも消してはいけない」答えを想像してください。答えはもう一本その線より長い線を引くこと。つまり一本では意味をなさず、物事は相互に依存している。これを仏教では「縁」といいます。1982年IMF世銀総会で、当時大蔵大臣であった渡辺美智雄さんは演説で「般若心経」の一節「色即是空」を「カラーイズスカイ」と訳したそうなんです。聞いていた方々は？。ただ日本人のどれだけの人がこの言葉を理解しているでしょうか。「色即是空」の「色」とは「物質要素」で「空」とは「実体がない状態」つまり「色即是空」とは世の中の物質要素は実体がない状態であるということです。続く「空即是色」つまり実体がない状態が物質要素であるという。「空」は「無」と同一視される方が多いですが、絶対的なりではありません。漢字の「零」は雨の雫からきているそうです。雨粒ほどの微細なものです。小さなものが溜まって水たまりとなり、川となり、海となるのです。零の可能性は無ではなく無限大です。違う言い方をすると世の中は常に移り変わり、絶対的な普遍なものなどないという事。

鎌倉時代初期に鴨長明によって書かれた随筆「方丈記」の冒頭部分「行く川の流れば絶えずして、しかももとの水にあらず。淀みに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたる試しなし」とあります。「空」の概念そのものはお釈迦様が直接説かれたわけではありませんが、「空」が示すところの「実体がない」ということはお釈迦様の説かれた縁起と大きく関わってきます。お釈迦様の悟りの核心は「縁起」という言葉で表されます。縁起は仏教用語で「因縁生起」を訳した言葉です。世の中のあらゆるものは「因」という直接の原因と「縁」という間接的な条件が関係しあっている「生起」するものであって、何の原因も条件もなくそのものが単独で生起して存在するものはありません。これを別の言葉で表せば「諸行無常」であり自我に当てはめれば「諸法無我」ともいえます。ならば「あなたはどう生きるか」答えは「今を大切に生きる」ことなのでしょう。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

令和六年 元旦

(公社) 富山県善意銀行
理事長 河合 隆

役員 一同

4年ぶりに「趣味の作品合同展」を開催しました

富山県善意銀行では、老人福祉施設入所者が平素の活動の中で、趣味や特技を生かして作成した作品を、趣味を同じくする入所者同士が鑑賞し合い、励まし合うことを通して、お互いの心の交流を図ることを目的に「趣味の作品合同展」をこれまででも実施してきました。しかし、コロナ禍のために老人福祉施設内での活動や訪問、外出等が難しくなり、この4年間は実施できませんでした。

昨年5月にコロナが第5類になり、色々なことが緩和されてきました。しかし、まだコロナの影響が福祉施設に残っており、実施に躊躇していました。その中で、いくつかの施設から今年には実施しないのかという問い合わせをいただきました。そこで、これまで作品展に参加していただいた施設に開催についてアンケート取りました。

- 出品も見学可 6施設(21%)
- 出品可 見学は検討中 8施設(29%)
- 出品可 見学は不可 1施設(4%)
- 出品不可 見学可 2施設(7%)
- 出品も見学は不可 11施設(39%)

その結果、約6割の施設が出品や見学ができるとの回答をいただきました。



この結果を受け本行としては、参加施設数は少なくなるかもしれませんが、コロナを乗り越えて施設で様々な活動をされている皆さんを広く県民の皆様にご紹介できるいい機会だと考え「趣味の作品合同展」を9月20日(水)と21日(木)に富山県民会館地下展示室で開催しました。

今年度の「趣味の作品合同展」には、予想以上の18団体が参加してくださいました。今年度は、参加施設が例年の6割程度なので、各施設の展示スペースを広く取ることができ、ゆったりとして見応えのある展示になりました。今年度の出品の状況は以下の通りです。

- 出展数 374点
- 出展者 391名
- * 年代別
- 70歳未満: 3人 70代: 47人
- 80代: 200人 90代以上: 141人

個人の出品作品は、絵画、書、手芸品(糸の編み物、手作り風鈴、コースタ、アクセ

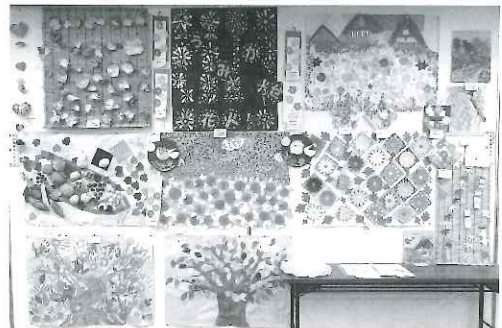
サリー、刺し子)など、多様な出品がありました。

これは98歳の男性の宇治神社の紹介の作品です。とても素敵な兎の絵に神社の説明が詳しく記され、とてもその年齢に思えないような活気があります。



各施設が一人一人に色々な活動を工夫しておられ、その中で利用者の皆さんが自分の頑張りを思う存分発揮して活躍しておられる様子がよく分かりました。

集団で作成した作品は、大きくて迫力があります。巻頭にあるように、郷土出身の朝乃山への思い込めた作品は2点あり、利用者の皆さんの大関への復帰、横綱への期待が伝わってきます。



お花見、ひまわり、お月見、雪景色など四季の風景や活動を表現するような作品がたくさんありました。春夏秋冬の季節の移ろい、その中で暮らしの楽しさが味わえるようです。施設の職員の皆さんの利用者の

方々への配慮がよく見られました。

その他には、八尾のおわら、こきりこ、富山城など富山の文化や自然の素晴らしさを表現した作品もたくさんありました。SDGsを意識した展示もありました。

施設の利用者を中心に300名以上の方が作品を鑑賞してくださいました。

「ここに私の作品が飾ってあって、とても嬉しいです」「知り合いの方の上手な作品を見られてよかったです」「来年の展示に向けて頑張ろうね」とたくさんの方の声を聞くことができました。

4年ぶりの開催でどうなるかと心配しましたが、施設の皆さんの協力のおかげで充実した作品展を開催でき、たくさんの方に喜んでいただけて、実施できて本当に良かったと思っています。

「ひまわり映画会」はいい思い出を

たくさん育んでいます



本行は、令和2度より児童福祉施設の子供たちに映画鑑賞の機会をプレゼントしています。今年度も、活動費として子供1人当たり2回の映画鑑賞費とおやつ代500円を人数分児童養護施設にお渡

しました。

このひまわり映画会を利用して、高岡愛育園の子どもたちが映画鑑賞に行ってきました。その時の感想文を送ってくれました。その一部を紹介します。

映画を見に行ってみたこと Sさん

今回は、ひまわり旅行のかわりに映画を見に行きました。僕は「名探偵コナン 黒鉄の魚影」を見ました。あまり映画を見に行くという機会が少なかったのですが、今回の映画は良い時間になりました。

黒鉄の魚影は黒ずくめの組織が出てくるので楽しみにしていました。感動するストーリーでもっともおもしろかったです。CDやTVで映画の主題歌の美しい曲を聞いている時と映画館の中で見ながら聞いている時では全く違ったので不思議に思いました。

映画を見ている時、ポップコーンがすぐになくなりました。あまりポップコーンを食べないのでとてもおいしく感じました。映画が終わった後のコナンの話もとてもおもしろかったです、楽しかったです。このような機会をくださった本当にありがとうございました。

3人の友達と一緒に見に行って、映画を楽しむと共に色々な経験をすることができたようです。県民の皆様からの温かい思いやりが

子どもたちに届いています。本当にありがとうございます。

「第61回善意色紙等頒布展」は成功裏に終わりました

今年度も「善意色紙等頒布展」を令和5年12月1日～3日の3日間、富山県民会館ギャラリーC・Dで開催しました。毎年、この行事を楽しみにしている方々がたくさんおいでくださいました。

今年度もたくさんの方の作家の先生方から作品を提供していただき、本当に感謝しています。

今年度は、合計208名の作家の先生方から358点もの渾身の作品をいただきました。



- 絵面色紙等 217点 (143名)
- 絵画軸物 4点
- 名士色紙 31点
- 名士軸物 15点 (18名)
- 書家色紙 32点
- 書家軸物 2点 (20名)
- 芸能 漫画家 40点 (24名)
- 押し花 17点 (3名)

私たちの活動 (1)親切善行活動

(2)福祉活動

(3)啓発活動

(4)貸し出し活動

(5)拡充活動

親切運動推進協力委嘱校の取組紹介 親切運動の輪が広がっています

さわやかあいさつ運動

黒部市立たかせ小学校

「たかせあったかプロジェクト委員会」が中心となり、朝のあいさつ運動を行っている。強調週間を設け、5つのあいさつレベルの中から自分がチャレンジするあいさつを選び、取り組んでいる。挨拶が苦手な児童も自分に合ったレベルからスタートできることで、次回はもっとレベルアップしようと前向きな気持ちをもつことができた。また、玄関前で挨拶をすると委員会の児童からシールをもらい、絵に貼っていく取り組みをすることで、もっとシールを増やそうと意欲的に挨拶をする姿が見られた。今後も継続して取り組んでいく。



親切運動の取組について

小矢部市立津沢小学校

津沢小学校では、気持ちのよい挨拶が響き合う学校を目指しています。

今年度は、昨年度作成した挨拶のポイントが書かれた看板と挨拶の標語が書かれたオリジナルの旗を用いて挨拶運動を行っています。朝の挨拶運動では計画委員が中心となり、「大きな声」「目を合わせた挨拶」「先がけ挨拶」等、全校に気持ちのよい挨拶を広めています。また、各学年が曜日ごとに挨拶運動を行うといった全校参加型の取組も行うことで、子供たちは互いに元気な挨拶をし合い、気持ちのよい挨拶をすることの大切さに改めて気付いていました。



生徒会による親切運動

入善町立入善中学校

「清掃活動ボランティア」

生徒会執行部が主催する清掃活動(Summer Morning Clean 活動)を毎年行っている。この活動は開始から10年以上経過する恒例の活動となっており、今年度も3回実施した。早朝より多くの生徒が集まり、校舎内の体育館や階段、トイレ等を普段より重点的に清掃した。また、町内の夏のイベントである「入善ふるさと七夕まつり」終了翌日に、会場周辺を、火ばさみとゴミ袋を持って清掃活動に取り組んだ。地域の方から感謝の手紙が届くなど地域にも知られたボランティア活動となっている。



「花苗植え」

地域からいただいた花苗をプランターに植える作業を行っている。整美委員会を中心に作業を行い、生徒玄関近くに置いた。毎朝、生徒の登校を出迎えている。

生徒主体の学校づくり

射水市立新湊南部中学校

「生徒主体の学校づくり」

コロナウイルスが5類に引き下げられ、今年度は生徒会を中心とした、委員会活動が活発に行われている。執行部と文化広報委員会の共同企画で行われた球技大会では、全校生徒が昼休みの時間を活用しドッジボールを行った。昼休みという短い時間を効率よく活用するために、企画の段階から執行部・委員長が話し合い、当日は効率のよい運営を行った。

「花いっぱい運動」

JRC委員会が中心となり、学校周辺の花壇に花を植えた。色や種類のバランスを考えながら花を植え、学校のシンボル「六葉花壇」を中心に華やかな学校づくりを進めた。また、夏季休業中の水やり当番についても、自分たちで話し合いながら割り振りを行い、自分たちで植えた花を大切に育てようとする姿が見られた。



6 5 4 3
朝上入小
日市善矢
町町町部
善善善善
銀銀銀銀
41.41.39.38
7.4.5.12

今年度も

新鮮なミカンを

届けました



歳末お見舞いとして、社会福祉施設等152施設に247箱のおいしいミカンを贈りました。業者によると今年度は夏の猛暑でミカンを準備するのが大変だったそうです。施設から喜びの声が届きました。

師走直前に暖かい本当に心温まるプレゼントが届きました。「寒くなつたね」「山はもうすぐ雪」と話が弾み部屋の中が一気に幸せと笑顔そして温かさに包まれました。本当に「善意」がこんなに心に響くものだということを入所者みんなが改めて感じています。

県民の皆様の温かい思いが施設等に届いていることとともうれしく思います。



10 9 8 7
魚富立砺
山市山波
津市愛と善
善誠銀善
銀行銀銀
46.44.44.43
3.7.6.6

「富山県善意銀行

創立60周年式典

「第60回親切・

善行感謝の集い」

開催のお知らせ

富山県善意銀行は昭和38年3月18日に発足し「明るく住みよい社会を建設しましょう」を合い言葉にして活動を推進してきました。本年度で創立60周年を迎えることになりました。これを記念して、親切・善行感謝の集いを兼ねて、次の日程で記念式典を行うことになりました。

日時 令和6年2月10日(土)

場所 富山県教育文化会館

内容 富山大学教育学部附属

小学校吹奏楽部による

記念演奏会

創立60周年記念式典

【入場無料】

どなたでも参加することができます。たくさんの方々のおいでをお待ちしています。

14131211
射滑黒氷
水川部見
市善善善
善銀銀銀
平20.58.50.49
1.9.5.9

とやまのことなら

北日本新聞

ニュースサイトは **webun+**
»» webun.jp



〒930-0094 富山市安住町 2-14
TEL 076-445-3300

すべての人々の幸せと発展のために。



SHINAGAWA

(株)品川グループ本社

トヨタモビリティ富山(株) 富山ダイハツ販売(株)
トヨタL&F富山(株) 山室重機(株)

〒930-0018 富山市千歳町2丁目5番26号
Tel.076-444-4141
<https://www.shinagawa-group.co.jp/>